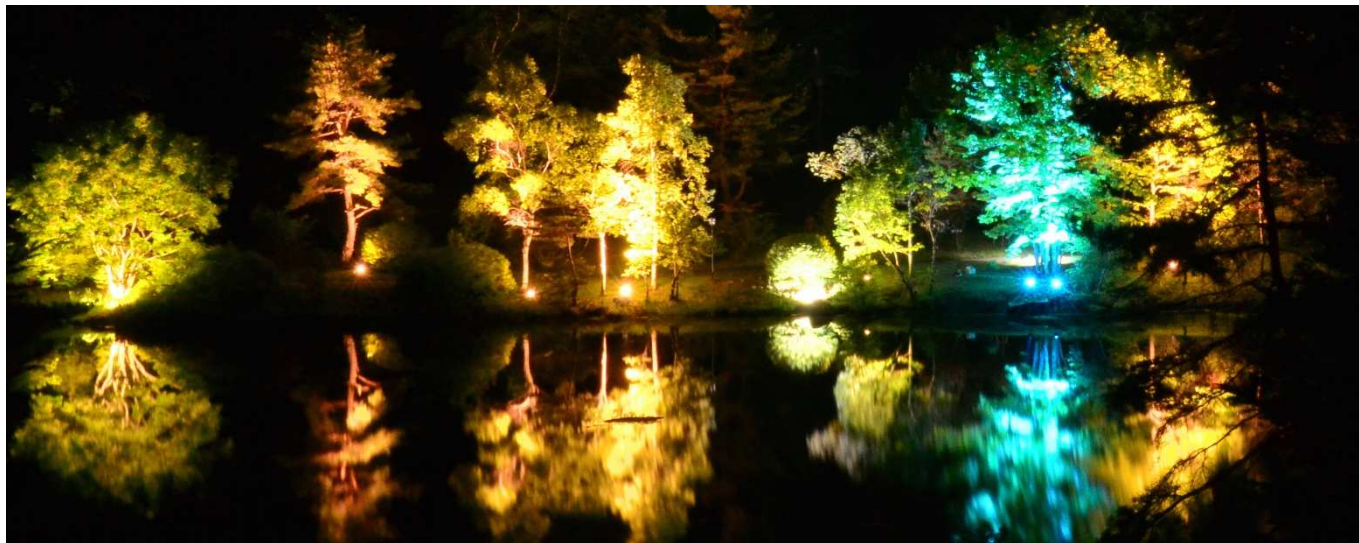


■東急リゾートタウン蓼科のリニューアル内容

<からまつ池周辺ライトアップ>

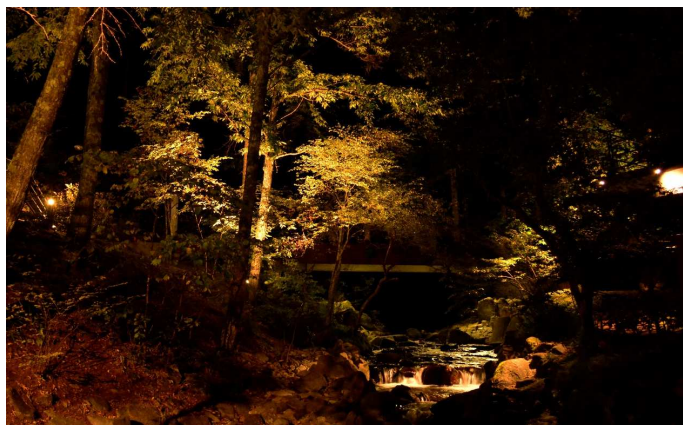
からまつ池の全周をポール灯で照明するこれまでの方法から、池周辺の樹木をライトアップすることへ変更しました。芝生エリアでは、月明かり程度の明るさを保ったまま、背の高い樹木に星空のような光を投影します。これらの改修により、光と星空を同時に楽しみながら散策していただくことができるようになりました。



樹木が水面に幻想的に投影される、からまつ池のライトアップ

<タウンセンター周辺のライトアップ>

歩行デッキや周辺の樹木、せせらぎなどを最小限の光で照らすことで、自然豊かなリゾートタウンのイメージを強調しながら、タウン内の位置把握を補助します。また、売店や駐車場などの照明も、暖色光の主調色へ変更し、光の統一感をつくりました。足元や水の流れを照明することでせせらぎの音さえ耳に届くようになりました。



タウンセンター周辺のライトアップ

■天城東急リゾートのリニューアル内容

<スカイガーデンのライトアップ>

ガーデンでは、標高900mで頻繁に発生する天城高原特有の「霧」を照明演出の要素として活用しました。2014年からの実験により、霧の中では青系の光が幻想的に見え、赤系の光が迫力を高めることが判明しました。実験結果をもとに、ベースの光として休憩所周辺に青色光を用いながら、指向性の強い投光器とレーザーライトによって霧の中に直線状に現れる赤・白の光線を照射しています。

芝生に投影したレーザーライトは、東急ハーヴェストクラブのマークや天城高原東急リゾートのロゴのアニメーションとなっており、富士山が見えない方角の客室からもお客さまが景色を楽しんでいただけるようにしました。

<展望デッキのライトアップ>

ホテルロビーからのアプローチと展望デッキ内に足元灯を設置し、自然と展望デッキへと誘導されるように計画しました。展望デッキからは夕陽だけではなく満点の星空も眺められるように、デッキに設けられた鐘もライトアップし、象徴性を高めています。



スカイガーデンのライトアップ

<ホテルロビーのライトアップ>

ホテルロビーでは、レーザー光を用いた天井演出照明によりプラネタリウムのような非日常的な空間をつくり、音楽や会話を楽しめる場を演出しました。

今回の照明リニューアルにより、日中だけではなく夜間でもリゾート内の自然を楽しむことができるようになりました。今後も東急不動産ホールディングスグループでは、訪れていただいたお客さまにこの場所ならではの体験をしていただくことができるよう、周辺の自然を生かした改修や取り組みを行ってまいります。

■東急リゾートタウン蓼科 概要

所在地：長野県茅野市北山字鹿山 4026 番地 2

開発面積：664ha

主要施設：ゴルフ、テニス、スキー、ホテル、会員制リゾートホテル「東急ハーヴェストクラブ」

ホテルウェブサイト：<http://www.tateshina-tokyu.com/>

■東急天城リゾート 概要

所在地：静岡県伊豆市冷川 1524

開発面積：767ha

主要施設：ゴルフ、テニス、会員制リゾートホテル「東急ハーヴェストクラブ」

ホテルウェブサイト：<http://www.amagikogen.co.jp/>

(参考)

東京都市大学と東急不動産株式会社で2014年2月に締結した産学連携に関する契約に基づき、東京都市大学と東急不動産ホールディングスグループは、株式会社東急不動産R&Dセンターを事務局として個々の研究室と提携し、相互の資源と知的財産を有効活用し、次世代の都市事業に向けた技術の開発と横断的活用を推進しています。

【連携事例】

- ・東急プラザ 表参道原宿の6階屋上テラス「おもはらの森」において、ハロウィンをモチーフとした環境体感装置を設置し、環境体験空間イベントを実施。(2014年10月実施)
- ・スマートウェルネス住宅「ブランズガーデン瀬田」を開発するにあたり、「省エネ性能」「安心・安全性能」において東京都市大学の知見を取り入れた仕様を実現。(2016年10月竣工)
- ・分譲マンションとシニア住宅の複合開発「世田谷中町プロジェクト」では、多世代交流拠点となる「コミュニティサロン」の空間設計および交流プログラムの企画運営。(2017年7月開業予定)